

東日本大震災復興支援プロジェクト  
-木の家:ブロック工法-

**BE-FUN DESIGN**  
ARCHITECTURE&DESIGN  
一級建築士事務所ビーフンデザイン

今 「私達にできる事」  
建築家 進藤強/ビーフンデザイン

兵庫県出身の私は大学2年生の時に阪神大震災を経験しました。  
当時、私は関西の大学で建築を学んでいましたが、大学生の私ではできることは少なく悔しい  
思いをしました。  
しかし皆様の多くの支援、協力のもとに被災地は復旧・復興することができました。

東北地方太平洋沖地震の被害は少しずつ明らかになってきているものの、その全貌はまだ見え  
ずにいます。  
その中で私は建築を職業とする者として、何かできないかを考えています。

阪神大震災での皆様からいただいたご支援を、今度は私から発信していきたいと思えます。  
あれから10数年建築の設計・工事を学び、その経験を生かして「私達のできる事」を考えまし  
た。

私は建築の設計や監理だけでなく、様々な活動を行ってきました。

そこでのつながりや活動過程の経験を生かし、建築家として復興の手掛かりとなる仕組みをつくることを考えました。つながりをつくっていくサポートをしていき、今後このつながりが続いていくような基盤をつくっていきます。

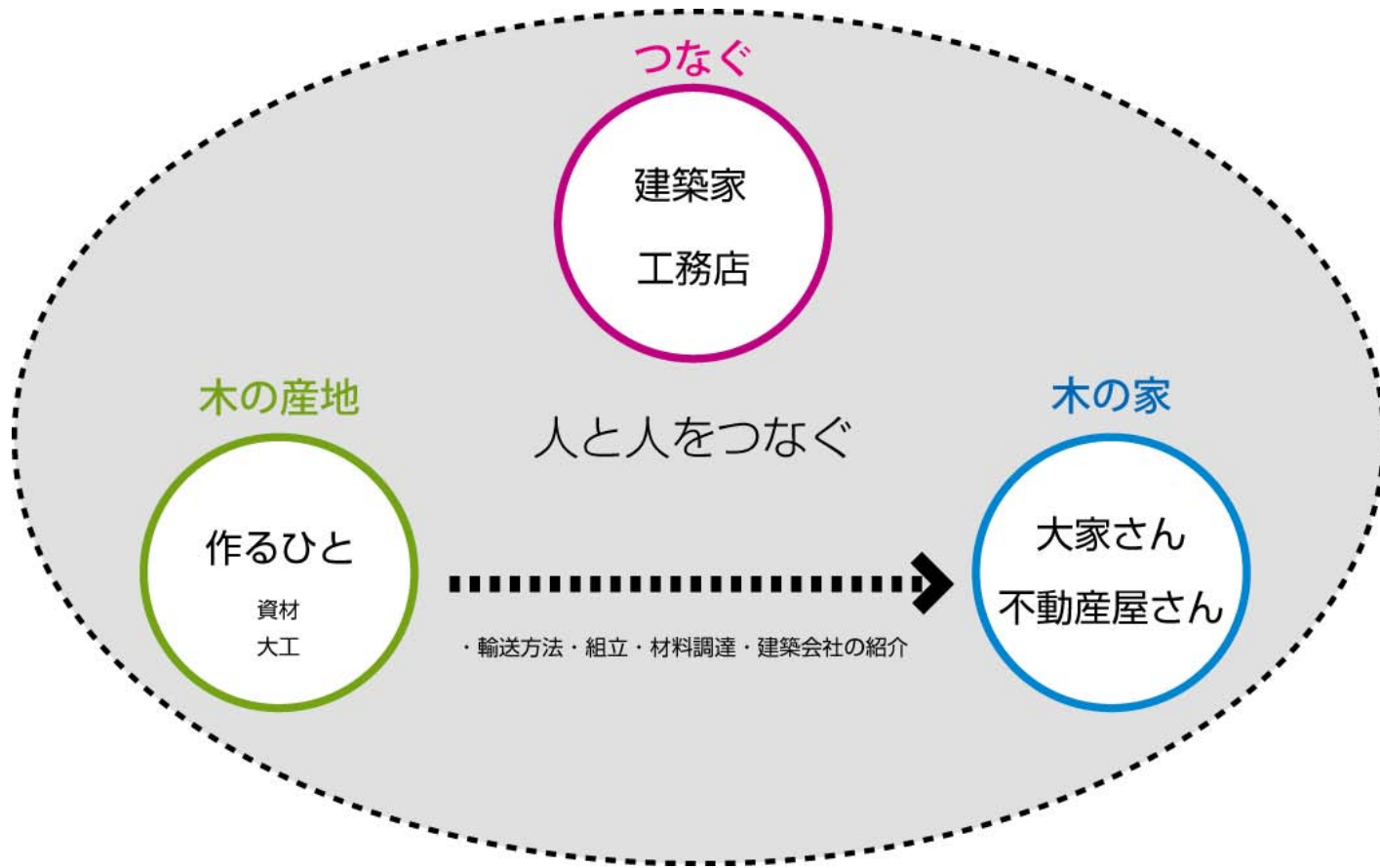
今回のプロジェクトは、材料や物資が不足するなか、全国の木の産地に協力いただきながら、組立式の住居を宮城に届けます。

そして全国の木の産地（スタートは宮崎）と被災地の大家さん、不動産屋さんと被災地の方々をつなぐ仕組みを作ります。

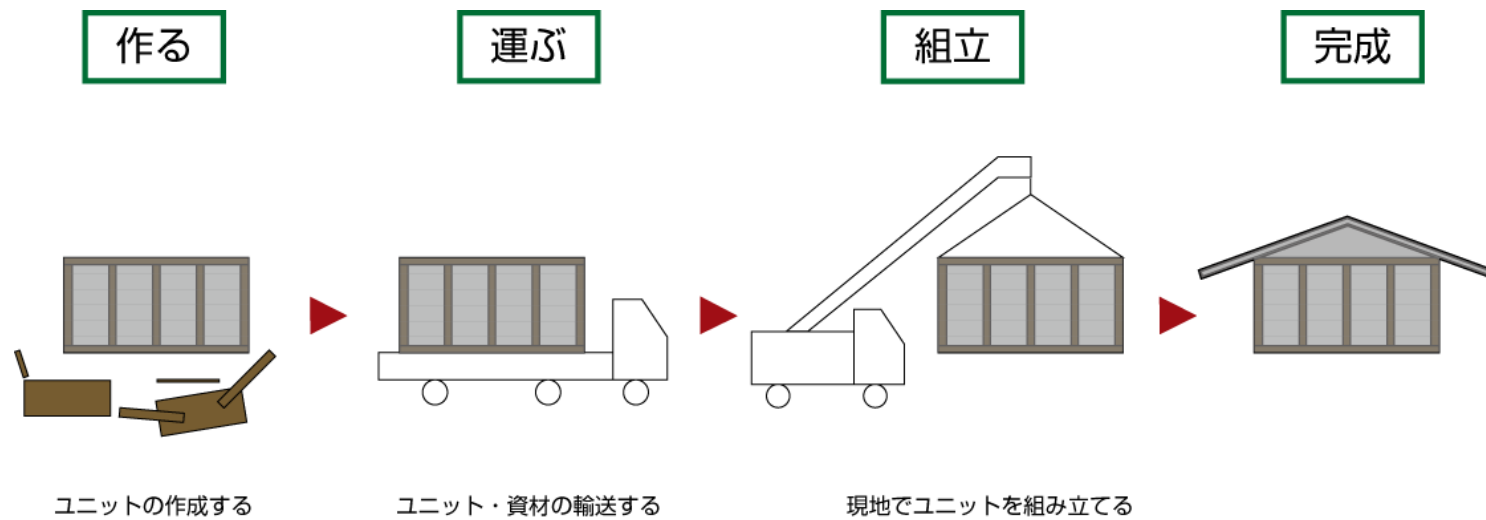
建てていく上で産地と現地の雇用も生みだしていき、建物だけでなく生活していくための支援していきます。

被災地が復興していくための仕組みをつくり、雇用のサポートをしていきたいと思っています。





## ブロック工法



被災地の雇用（組立）と国産材木を使って産地の雇用も担う人々が復興する為のきっかけとなる、住宅と雇用支援プロジェクトです。

## 木の家：ブロック工法

東日本では震災に伴い住まいを現地で調達し作っていくことは難しくなってきます。

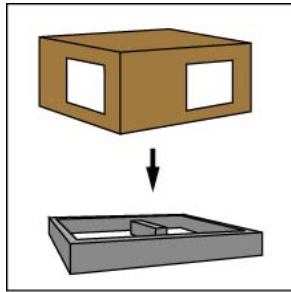
さらに徐々に日常の生活を取り戻していくためにも早く出来上がることが重要ではないかと思えます。そこで、木材の産地の方々ともに、ユニット木造住宅・賃貸住宅を作って、東北地方に届ける事は出来ないかと考えています。

現地（宮城）で基礎工事して組立は1週間ぐらいで完成です。できるだけ早く、避難所生活から生活の拠点となる住宅に引越していただきたいです。

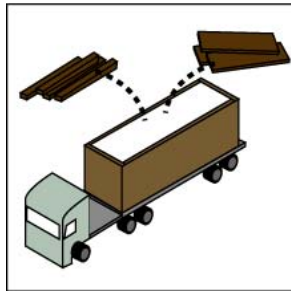
また木の家（集合住宅）は阪神、新潟の震災の仮設住宅で多くの問題となった、結露、雨漏り、カビなど病気を発生させてしまいました。これらの問題を解決し、また子供からお年寄りまで快適に暮らして頂ける、集合住宅（仮設も可）を作りたいと思っています。

これら技術を活かし、本設住宅を建てていくプロジェクトです。

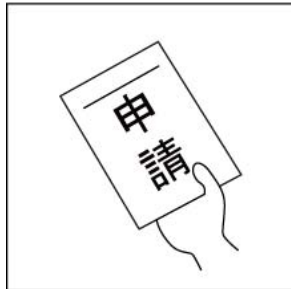
## 木の家の特徴



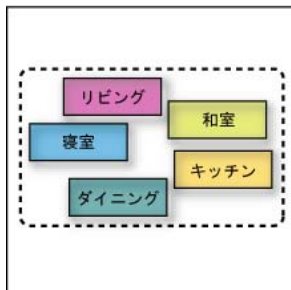
- 現地では基礎を施工していれば、後は輸送してきたものを組み立てる  
→ 現地の手間が少ない  
→ それぞれの現場で雇用をつくる（産地と現地での組立）



- ブロック工法のユニットの中には、建築資材、被災地で必要とされている資材を詰め込んで輸送できるため、輸送効率が良い



- 本設住宅として利用可能（確認申請は取得できるユニット）  
→ プレハブの仮設住宅は利用後、ゴミになってしまう  
→ 仮設の住まいとして利用後、移設して本設を可能にできる



- 住まいの要望に応じてユニットパターンをつくり、提供できる



宮崎-材木店見学 2011.03.31~04.01  
ブロック工法 第1号





2011.03.31 ブロック工法 室内

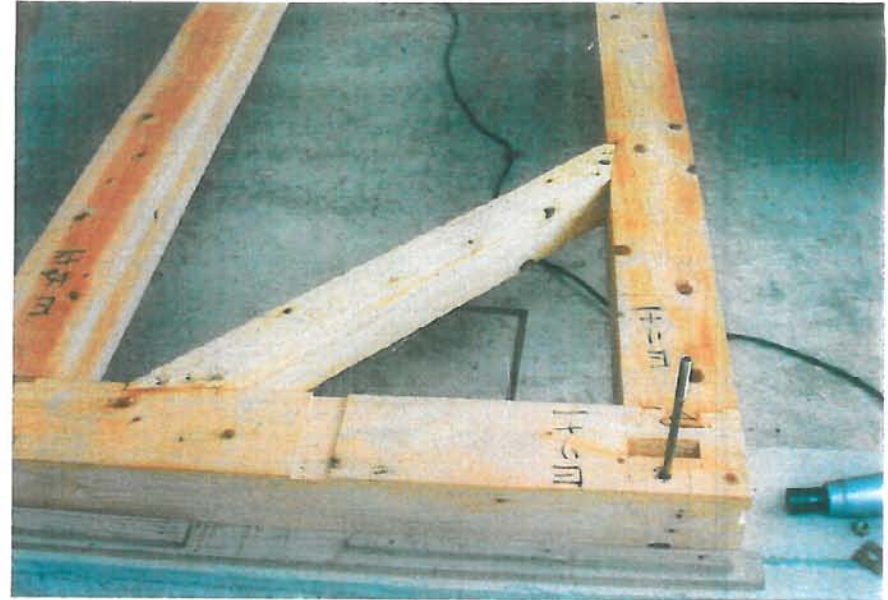


2011.03.31 ブロック工法 室内



2011.03.31 資材置場・工場

## 製作過程



工場で組立



1ユニットずつ組立

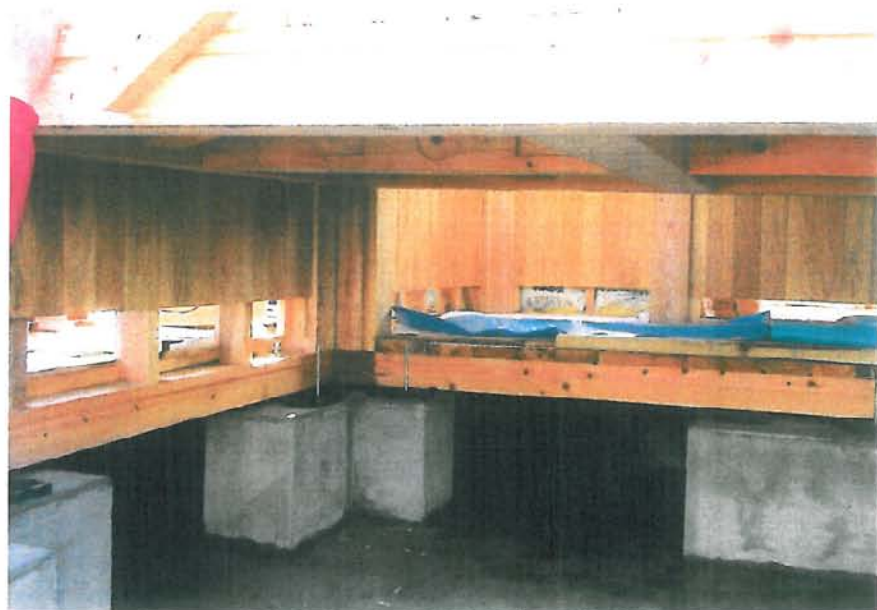
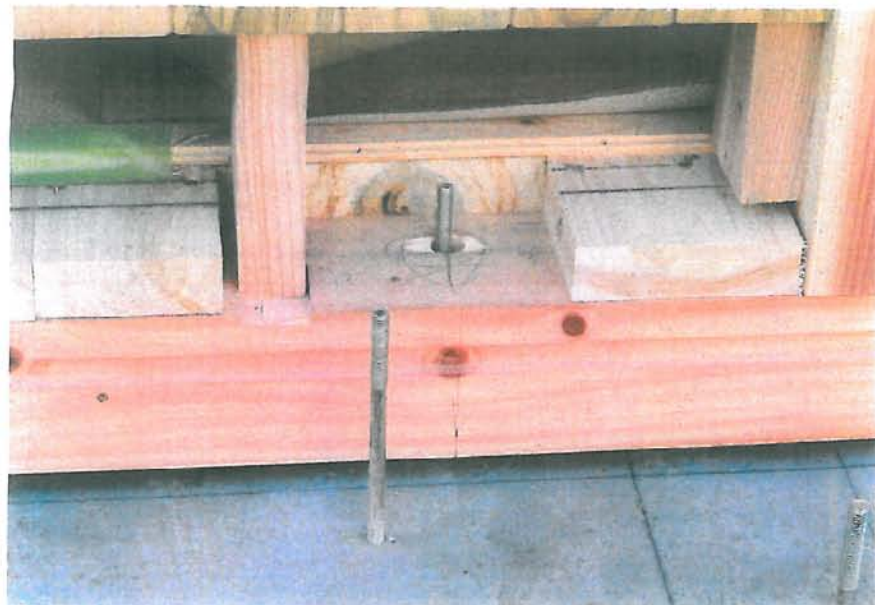


現地で基礎工事



現地で組立





現地で基礎としっかりつなぐ



現地で組立

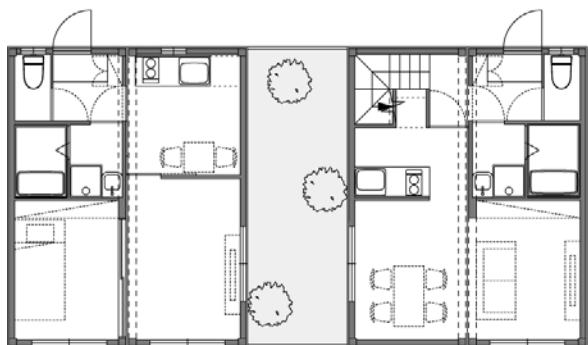
# 1. 2ユニット並列

×

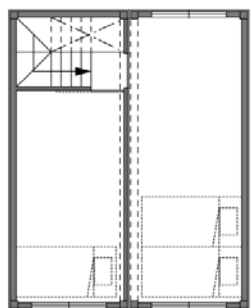
1F建て

室 79.74㎡

(26.58㎡+53.16㎡)



ワンルームタイプ

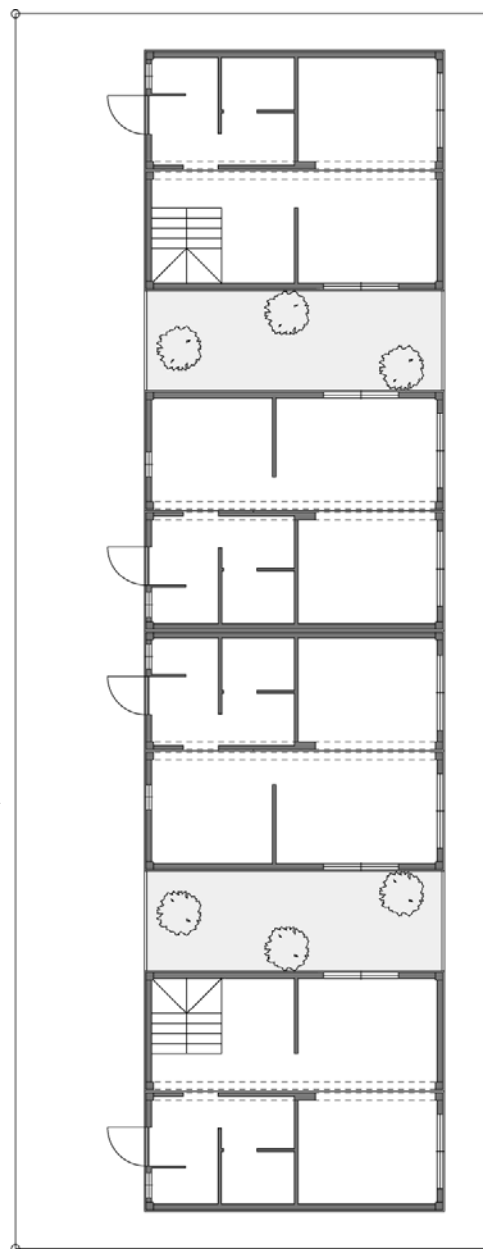


ファミリータイプ

○阪神大震災の時に老人のみの仮設住宅の生活で孤独死が多く出てしまったことから、コミュニケーションをとりながら生活を出来るような配置。



ファミリー  
×  
ワンルーム  
4室の集合住宅の例



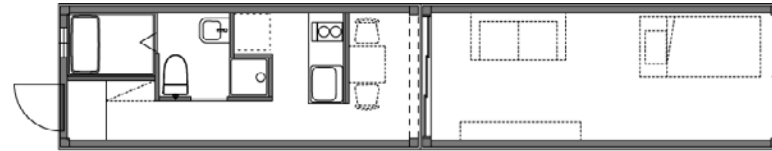
←ファミリータイプ

←ワンルームタイプ

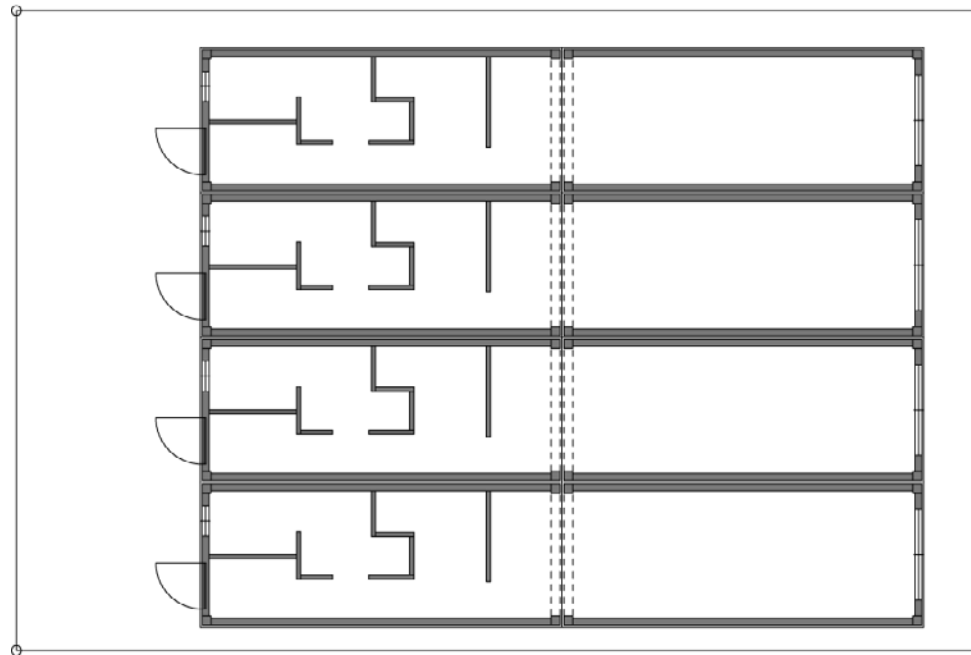
←ワンルームタイプ

←ファミリータイプ

2. 2ユニット縦列  
×  
1F建て  
室 25.82㎡

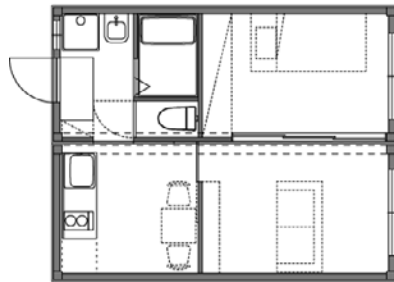


ワンルームタイプ  
4室の集合住宅の例

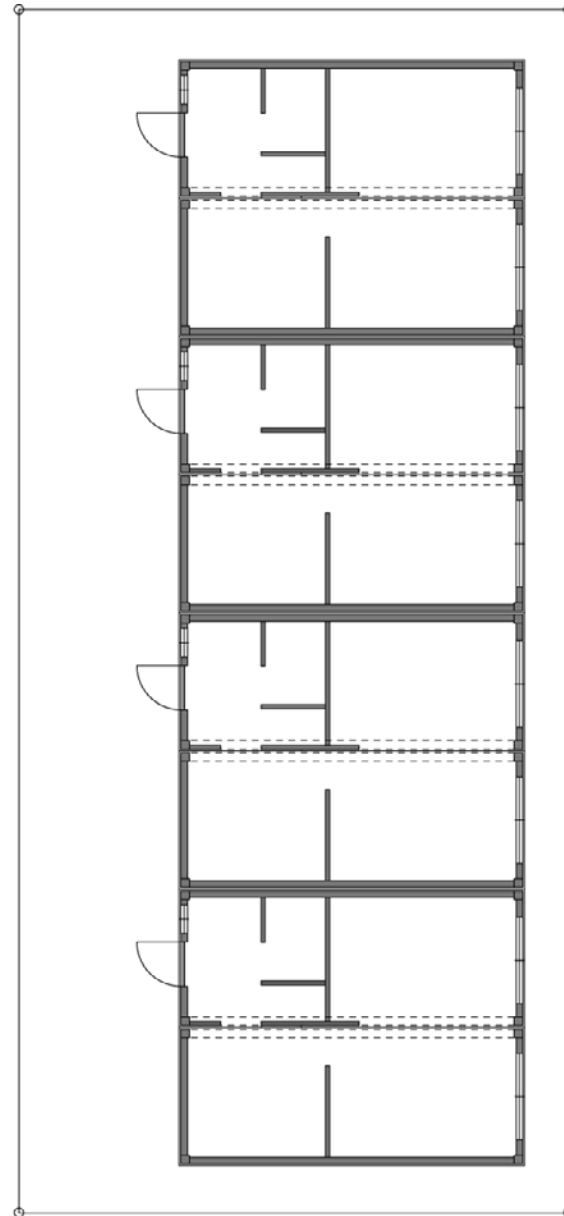


A

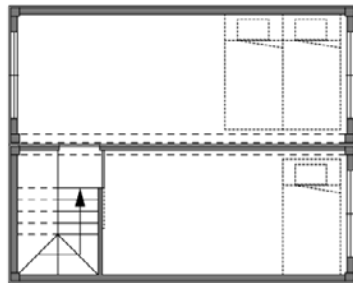
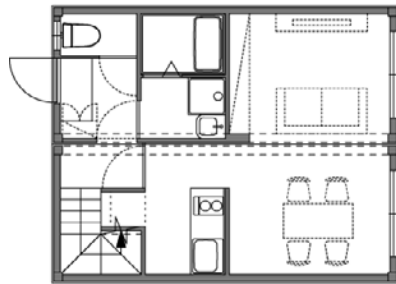
3. 2ユニット並列  
×  
1F建て  
室 26.58㎡



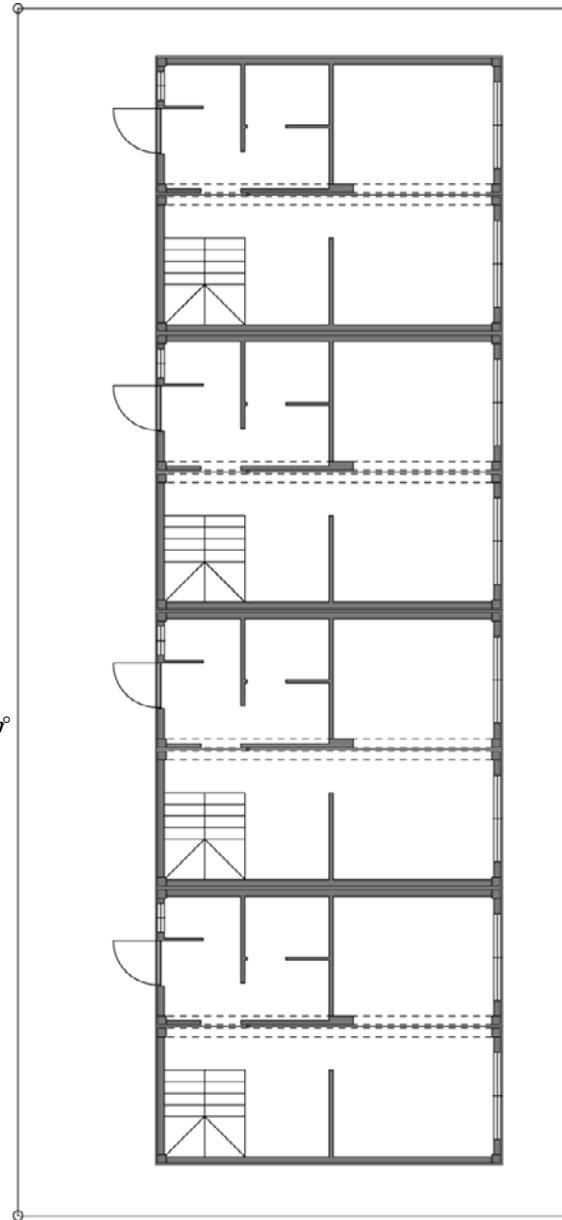
.....▶  
ワンルームタイプ  
4室の集合住宅の例



4. 2ユニット並列  
×  
2F建て  
室 53.16㎡



ファミリーメゾネットタイプ  
4室の集合住宅の例



C

### サポートメンバー

- 一級建築士事務所 ビーフンデザイン
- 株式会社 シープラス
- mabataki
- CATALYZE DESIGN/カタライズデザイン
- EANA

このプロジェクトに賛同し協力して  
いただける方々を募っております。

**BE-FUN DESIGN**  
ARCHITECTURE & DESIGN  
一級建築士事務所 ビーフンデザイン

URL [www.be-fun.com](http://www.be-fun.com)  
MAIL [tys@be-fun.com](mailto:tys@be-fun.com)

進藤 強 一級建築士

□ Y-STUDIO  
TEL 03 6423 2980  
FAX 03 6423 2981  
〒151-0053  
東京都渋谷区代々木5-65-4 ビーフンビル